

【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	21106
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 経済学部		開催方法	■対面（東千田キャンパス）			
				■オンライン（ <input type="checkbox"/> 同時・録画）			
2. 科目名	経済学入門						
	学問分野	番号	23	名称	経済学		
3. 担当教員	山根 明子 人間社会科学研究科						
4. 開講学期	後期						
5. 開講期間（曜日） 開講時間	令和 3年 10月 4日（月）～ 令和 4年 2月 7日（月） ※1月13日（木）も同時刻・11月1日（月）は除く 18時00分～19時30分						
個別開講日	1回目 10/4	2回目 10/11	3回目 10/18	4回目 10/25	5回目 11/8	6回目 11/15	
	7回目 11/22	8回目 11/29	9回目 12/6	10回目 12/13	11回目 12/20	12回目 1/13	
	13回目 1/17	14回目 1/24	15回目 1/31	16回目 2/7			
6. 募集定員	10人						
7. 科目内容・ 授業計画	<p>経済学は、限られた資源を社会がいかに利用するかを考える学問です。この講義では、ミクロ経済学とマクロ経済学の導入部分を学習します。ミクロ経済学は、家計や企業がどのような意思決定を行うのかという問題や、価格がどのように決定されるのかという問題を扱います。マクロ経済学は、国単位での資源配分を考えます。具体的には、以下のような内容を扱います。（[ ]は講義回）</p> <p>まず、需要量と供給量が等しい水準に達した状態である「市場均衡」でどのように価格が決定されるのか[2, 3]、それが政策によってどのような影響を受けるのか[4]、効率性の概念[5, 6]を学び、ミクロ経済学の基礎的な内容を概観します。次に、GDPとは何を表しているのか[7, 8]、物価はどのように測られるのか[9, 10]、金融市場の仕組みや金融政策について[11, 12]など、マクロ経済学の導入部分を学びます。さらに、マクロ経済学の基本的なモデルを使った分析を行い[13, 14, 15]、財政政策や金融政策の役割について考察します。</p>						
8. 受講料	2,000円						
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし						
10. 学習記録	交付する					<input type="checkbox"/> 交付しない	
11. 科目等履修生	受け入れる						
	単位数	単位					<input type="checkbox"/> 受け入れない
	受入学年	高校 年生以上（二次募集時 年生）					
	試験・評価						
特記事項							
12. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数（ 人）						
	② 不開講通知日 (7月9日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月10日(土)以降の開講科目は6月末まで)						
13. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと オンライン（同時・録画）の使用ソフトなど Zoomを使用する ※対面またはオンライン（同時）の希望を推薦名簿の備考欄に記入ください。</p>						
14. 開設大学への 交通手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a>→広島大学→交通アクセス→東千田キャンパス</li> <li>・ 広島大学経済学部 <a href="https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai">https://www.hiroshima-u.ac.jp/access/sendai</a></li> </ul>						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。  
 コロナ禍の影響により、対面授業の不開講・休講またはオンライン（同時・録画）に変更になる場合があります。